

開催日時：令和7年12月18日（木） 15時00分から15時45分まで

開催場所：A203-204会議室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、清水総務部長、佐々木企画部長、下平リニア推進部長、牧内リニア駅周辺整備担当参事、林市民協働環境部長、下井ゼロカーボンシティ担当参事、林福祉部長、山崎こども未来健康部長、市瀬産業経済部長、浅野産業経済部参事、小倉建設部長、馬場建設部参事、岡本危機管理部長、井田上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、福岡会計管理者、筒井議会事務局長、秦野教育次長、小澤財政課長、滝沢南信州広域連合事務局次長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

＜市長＞

- ・議会対応に感謝する。答弁作成に携わった職員にも労いの言葉を伝えていただきたい。
- ・新盆見舞いの件でご心配をお掛けし申し訳ない。常識だと思っていることが常識ではないことも十分あり得るため留意していただきたい。
- ・忘年会、新年会を職員交流の機会として活用していただきたい。
- ・今年は年末年始の休暇が長くなっている。病院や上下水道を始めとして、休暇中も働いている仲間がいることも心に留めつつ、休めるときにはしっかり休んでリフレッシュしてほしい。

＜副市長＞

- ・まちの未来図（案）たたき台がいよいよ公表になるが、具体的な内容はこれからである。記載がない大型事業や長寿命化の計画も含めて財政見通しの中に織り込んでいく必要がある。新年度の予算編成と並行して見直しを実施し、3月に財政見通しをローリングする際には、予算計上されているものも含めて相談するので準備をお願いしたい。

＜教育長＞

- ・遠山郷学園内の小学校の再編に関して、和田小学校と上村小学校がひとつになり、場所は上村小学校となる。昨日の遠山郷学園小学校再編検討委員会全体会議で、再編後の小学校の校名候補が検討され選定された。校名候補の選定に際しては、児童生徒を含む地域住民等から校名案を公募、全101件の応募の中で、票数が一番多く、遠山霜月祭りや「遠山」と言えば場所がすぐ分かるといった理由も含めて「飯田市立遠山小学校」が選定された。

2 報告事項

(1) 令和7年飯田市議会第4回定例会の付議案件について

◇趣旨

- ・令和7年飯田市議会第4回定例会の付議案件について報告する。

(2) 令和7年度一般会計補正予算（第7号）について

◇趣旨

- ・令和7年度一般会計補正予算（第7号）について報告する。

◇意見

（市長）

- ・今回は執行見込みがある事業に限って提案する。予算要求をいただいた事業のうち、今回予算計上していない事業についても、熟度を高めた上で予算化したい事業はたくさんある。引き続き内容を精査していただきたい。

(3) 飯田市過疎地域持続的発展計画（案）の策定について

◇趣旨

- ・飯田市過疎地域持続的発展計画（案）の策定について報告する。

◇意見

(市長)

- ・今後のスケジュールに勉強会とあるが、実施する想定があるのか。

(結いターン移住定住推進課長)

- ・事前に勉強会を実施する必要があるかも含めて議会事務局に相談したい。

(市長)

- ・市民からすると、勉強会で完結してしまうと何が議論されたのか分からぬ。案件ごとの勉強会の必要性について、議会事務局とよく調整すること。

3 その他、連絡事項

(1) 令和7年飯田市議会第4回定例会の反省について

(議会事務局長)

- ・指定管理に関する議案は指定管理ごとにするなど提案の仕方を工夫していただきたい。

- ・議案の訂正があり、開会前に差し替えた。今までではあまりなかった。

- ・議案の提案時期に疑問を感じるものもあった。提案時期の適正さを確認する必要があると感じた。

- ・議案の補足説明資料等で提出期限に間に合わないものは、早めに連絡すること。

- ・一般質問の聞き取りの中で、項目ごと質問の有無を確認してほしい。

- ・議員の考え方異なる場合は市の立場や認識を明確にした上で答弁した方が良い場合もある。

(危機管理部長)

- ・勉強会なのか委員会なのか整理が必要。勉強会で十分に協議したので附帯決議にするのではなく、委員会で十分に協議をした上で附帯決議とするべきである。

(議会事務局長)

- ・勉強会を受けて論点を整理し、議論の場で協議するのが本筋である。

(2) 国勢調査の内容確認への動員について

(総務部長)

- ・各部局からの動員にご協力いただき感謝申し上げる。県より確認を徹底するよう改めて通知があり、動員をお願いした。1月に県へ提出し、3月に県から国へ提出するスケジュールとなっており、現在までに40%から45%の作業が終了しているが、1月に若干動員をお願いする可能性もある。ご理解とご協力をお願いしたい。

4 閉 会